



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域に残る歴史的財産を活用したまちづくり

中山 栄一郎 (なかやま えいichろう)

特定非営利活動法人歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 理事(書記)



○ 登録者情報

所在地

兵庫県姫路市

略歴

兵庫県第7回人間サイズのまちづくり賞まちづくり部門受賞(2005年)

兵庫県あしたのまち・くらしづくり活動賞受賞(2006年)

著書・論文等

専門誌 季刊まちづくり25号に寄稿(2009年12月)

○ 地域に残る歴史的財産を活用したまちづくり

取組の内容

姫路城下、世界文化遺産姫路城のバッファゾーンに位置する地域において、地域に残る歴史的財産の発掘・保存・活用に努め、住民の協力により歴史的景観を守り、地域を活性化することを大きな目的としています。

当該地域はかつては、姫路で最も繁華なまちの一つでありましたが、高齢化等による空洞化、集客施設（姫路赤十字病院）の移転などにより、活力が失われ、世界遺産バッファゾーンであるにもかかわらず江戸期から続いた歴史的景観の崩壊が今も続いています。当会はそれに危機感を持つ住民や有識者でメンバー構成し、景観をできるだけ保全し、地域を活性化し住みやすい街を作っていくためのイベント開催や地域PR活動、行政への提言等枠組みにとらわれない活動を展開しています。

（事業例）

- ・船場御坊楽市
地域に残る古刹で年間5回開催する青空市。地域特産品や地元銘菓、手作り雑貨など90軒前後の店が立ち並ぶ。
- ・歴史ウォーク、歴史講座、文化財清掃
地域文化財を学んだり、清掃するなど、文化財に親しみ保全意識を高める活動
- ・まちあるきマップ、町名由来説明板等の作成
観光者向けであると同時に、地域への保全意識啓発を兼ねた地域マップや説明板の作成

実績

- ・船場御坊(船場本徳寺)を姫路市指定文化財
- ・「歴みち事業」実施への協力
- ・船場御坊(船場本徳寺)での楽市開催における推定実績
一回当たり 来場者数平均2500名、一人当たり買い物平均額1000円として、出店者売上額250万円
過去36回開催
- ・まちあるきマップの発行(20000部) 4ヶ国語対応パンフレットも作成
- ・歴史ウォーク等による過去の集客実績累計 延1000人超
- ・観光目的の地域来訪客数は、従来皆無に近い状況に比して明確な改善が見られています。

工夫した点や苦労した点

- ・地域に眠る人材の活用
歴史的財産だけではなく、地域在住の様々な能力を持った人の掘り起こしや活用ができました。

ひとことPR

城下町 船場城西が市内外に改めて認知されてきました。地域に賑わいが復活し始めました。市中心部のまちづくりの先駆的な存在になり、当会はそのネットワークづくりにも取り組んでいます。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

船場城西の会	http://www.himesen.com/
--------	---------------------------------------------------------------

連絡先

メールアドレス	nakayama[アットマーク]at-form.com	その他
---------	-----------------------------	-----

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る